

## 緩作動（初期設定）設定の記憶方法（01年10月～05年8月生産車）

大型ウイング車には、電子制御装置が組込まれております。

### 【機能】

①ウイングはゆっくり(緩作動)開き始め、開き終わる直前手前からゆっくり(緩作動)作動してモータが自動停止します。(閉め作動も同様です)

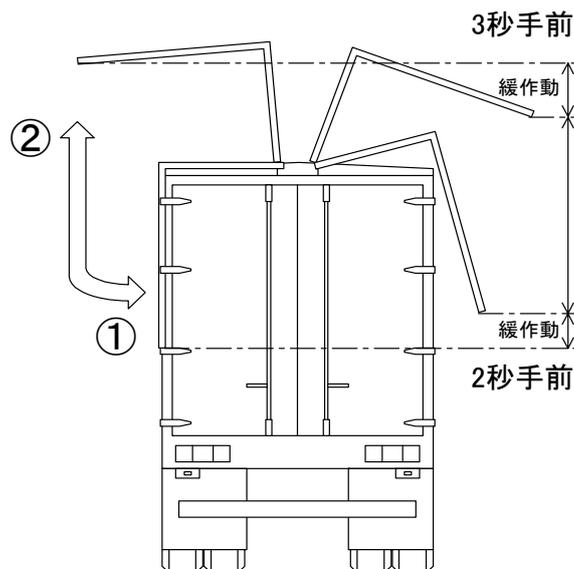
※1: ウイングの開き始めは、ボタン操作とウイングの動きに若干の時間差があります。また、車輛の仕様によりウイングの動きに違いが生じることがありますが、個々の車輛に最適の動き方になっています。

②作動条件の変化を読み取り、次回作動に反映します。(学習機能)

※2: ユニット内のモータが自動停止した場合のみ学習機能が働きます。ウイングを途中で止めた時は、一度下げ操作で全閉してから作動させると効率的に学習機能が働きます。

③左右のウイングを同時に作動させることはできません。

※3: 左右の同時操作は禁止事項です。



### 【用途】

① ユニートを新規にASSY交換した場合

② ユニット内のコントローラを新規に交換した場合

③ 誤操作により緩作動位置がズレてしまった場合

④ バッテリー電圧が低下してしまった場合(16V以下まで下がるとウイングは動かせません)

### 緩作動（初期設定）設定の記憶方法

1 キャブ内スイッチをONにして下さい

2 左右のウイングが全閉していることを確認下さい(下げボタンを押し、モータが停止していること)

右ウイングの上げボタンを押し、全開状態になるまで押し続けて下さい

3

(ユニット内モータが自動停止するまで押し続けること!)

右ウイングの下げボタンを押し、全閉状態になるまで押し続けて下さい

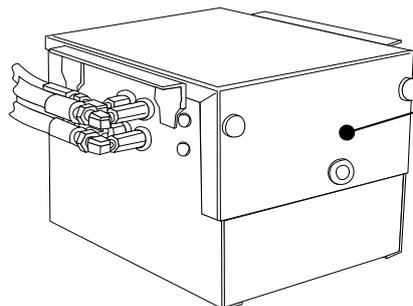
4

(ユニット内モータが自動停止するまで押し続けること!)

5 左ウイングも同様に、3～4の操作を行って下さい

**注意** 設定途中で、操作スイッチから指が離れ、ウイングが途中で止まってしまった場合は、

再度、2項から設定し直して下さい



日興電機工業製ユニット  
(大型ウイング車用)

図1. 対象ユニット外観